

# 構造工学論文集 Vol.73B (建築部門) 投稿要領

一般社団法人日本建築学会  
構造委員会  
構造工学論文集編集小委員会

構造工学論文集編集小委員会（以下、編集小委員会）は「構造工学論文集 Vol.73B」への論文投稿を募集します。論文掲載を希望される方は本要領に従い投稿してください。

## 1. 対象論文

- 対象論文は、主として建築構造物にかかわるすべての工学技術についての未投稿論文で目的、方法、結論等の明記された、理論的または実証的な研究、あるいは新しい知見を含み学術的に価値の高い特色のある施工、調査など、構造工学の発展に寄与すると考えられる論文とする。
- 参考情報とするので、投稿にあたっては下表の区分の中から論文の内容に最も近いものを選択されたい。

1. 応用力学・構造解析	2. 外乱・設計荷重	3. 基礎構造・地盤工学
4. 振動・免震・制振	5. 鉄筋コンクリート構造	6. PC 構造
7. 鋼構造	8. 木質構造	9. 壁式構造・組積構造
10. シェル・空間構造	11. 合成構造	12. 仮設構造
13. 原子力構造	14. その他（海洋構造、設計理論、安全性、新構・工法など）	

## 2. 投稿資格

なし（日本建築学会会員資格の有無は問わない）。

## 3. 投稿受付期間

2026年9月1日（火）から9月24日（木）まで

## 4. 執筆要領

- 執筆にあたっては「[論文・作品の発表の場におけるピアレビューに関する倫理規程](#)<sup>1)</sup>」における「著者の義務」の規定に留意する。
- 論文原稿の仕様は以下とおりとし、定めのない事項は「[日本建築学会論文集執筆要領](#)<sup>2)</sup>」の規定に準拠する。
  - ページ数 : 最大 14 ページ
  - 記述言語 : 日本語または英語

記述単位系 : 原則 SI 単位系

参考文献記載 : 和文論文は日本語による記載でよい

ファイル形式 : PDF ファイル

ファイル容量 : 最大 6MB

[執筆参考] [版下原稿執筆の手引き](#)<sup>3)</sup>

[執筆参考] [和文論文作成のポイント \(体裁見本\)](#)<sup>4)</sup>

- 論文原稿の第 1 ページに以下の文を記載する。
  - 1 行目左「Journal of Structural Engineering, Vol.73B, March 2027」
  - 1 行目右「Architectural Institute of Japan」
  - 2 行目左「構造工学論文集 Vol.73B (2027 年 3 月)」
  - 2 行目右「日本建築学会」
- 論文原稿の各ページ右下にページ番号を記載する。
- 論文原稿のテンプレート (Word ファイル) は以下からダウンロードできる。
  - テンプレート : [和文論文](#)<sup>5)</sup> / [和文論文連編](#)<sup>6)</sup>  
[英文論文 \(English Template\)](#)<sup>7)</sup>
- 論文には既往研究や関連研究を適切に引用し、研究の位置付けを明確にする。
- 連続した論文を執筆する場合は、各編が独立した内容となるようにする。

## 5. 投稿方法

以下の手順 (1) (2) を投稿受付期間内に済ませる。

### (1) 投稿情報の登録

- [情報登録フォーム](#)<sup>8)</sup> (Google フォーム) より著者情報と論文情報を登録する。
  - ※Google フォームに接続できない場合は、本要領末尾記載の問合せ先にその旨を伝え指示に従う。
- 当論文集への再投稿となる論文を投稿する場合は、情報登録の際に再投稿であることを申告する。

### (2) 論文原稿 PDF の送信

- 情報登録の完了後、論文原稿 PDF を添付したメールを編集小委員会へ遅滞なく送信する。
- 送信するメールの宛先と件名は以下に指定する。
  - 【宛先】 [kozokogaku@aij.or.jp](mailto:kozokogaku@aij.or.jp)
  - 【件名】 draft73 (\*\*\*\*)
  - ※件名の \*\*\*\* には筆頭著者の氏名を記入する  
例 : draft73 (山田太郎), draft73 (Jane Smith)

## 6. 査読結果の通知時期と最終原稿の提出

- 論文の査読結果は2026年12月頃に事務局から筆頭著者にメールで通知する。
- 論文が登載候補論文と判定された場合は、査読意見などをもとに論文を修正し、指定期日までに最終原稿と査読意見に対する著者回答をまとめた一覧表などを提出する（査読対応期間は1ヶ月程度を予定）。
- 最終原稿の登載可否は2027年2月頃に事務局から筆頭著者にメールで通知する。

## 7. 登載料

- 論文の登載が認められた場合、ページ数によらず1編あたり55,000円（税込）の登載料を納入する。
- 請求書は2027年2月頃に発行され、事務局から筆頭著者にメールで送付する。

## 8. 論文集の刊行時期と公開形態

- 2027年3月下旬に電子出版され、[J-STAGE](#)<sup>9)</sup>にて即時無料公開される。

## 9. 構造工学シンポジウムでの研究発表

- 論文が登載された場合、以下の構造工学シンポジウムにおいて筆頭著者は論文内容に係る研究発表を行う（論文投稿の際には必ず日程を確保しておくこと）。

### 第73回構造工学シンポジウム

【会期】2027年4月10日（土）・11日（日）

【会場】福岡大学（福岡市城南区七隈8-19-1）

- 具体的な発表日時やプログラムなどは論文登載決定後に事務局から筆頭著者にメールで通知する。
- 本シンポジウムでは「[若手優秀発表賞](#)<sup>10)</sup>」を設定し、学生、若手技術者などの研究発表の中から優れたものを編集小委員会にて選考し顕彰する。

## 10. 査読基準と登載可否の決定方法

- 査読の判定基準は「[日本建築学会論文集応募規程](#)<sup>11)</sup>」と「[論文集応募原稿査読要領](#)<sup>12)</sup>」の規定に準拠する。
- 編集小委員会は1編の論文に対し、3人の査読者に査読を依頼し、採用または不採用の判定を仰ぐ。査読に際し、査読意見も求める。
- 査読の結果、査読者2人以上から採用の判定を得た論文で、編集小委員会の審議にて査読結果が妥当と認められたものを登載候補論文とし、これに該当しない論文は登載否論文とする（一次判定）。
- 編集小委員会は最終原稿が査読意見等に対して適正に修正されているかを確認し、審議のうえ論文の登載可否

を決定する（最終判定）。

- 再査読は行わず、査読結果と審議結果に対する異議申し立ては受け付けない。

## 11. 編集小委員会の構成と役割

- 編集小委員会は以下の委員で構成する。

主査	永野 正行	（東京理科大学）
運営幹事	朝川 剛	（東京電機大学）
	小檜山 雅之	（慶應義塾大学）
	中野 達也	（宇都宮大学）
	西村 康志郎	（東京科学大学）
	森 拓郎	（広島大学）
	山本 憲司	（東海大学）
幹事	竹内 徹	（東京科学大学名誉教授）
	田中 照久	（福岡大学）
委員	新井 洋	（建築研究所）
	岡崎 太一郎	（北海道大学）
	楠 浩一	（東京大学）
	熊谷 知彦	（明治大学）
	真田 靖士	（大阪大学）
	藤本 利昭	（日本大学）

- 編集小委員会は査読者による審査結果にもとづき構造工学論文集への最終的な論文の登載可否を決定する。
- 査読者選定をはじめとする編集作業の実務は主査、運営幹事で構成する幹事会で行い、選定した査読者名、査読結果を編集小委員会に報告する。

## 12. 登載論文の権利

- 登載論文の著作権と編集出版権の取扱いは「[日本建築学会論文集応募規程](#)<sup>11)</sup>」の規定に準拠する。

## 13. お問い合わせ先

一般社団法人日本建築学会 事務局

構造工学論文集・構造工学シンポジウム担当（加藤）

電話：03-3456-2057／E-Mail：[kato@aij.or.jp](mailto:kato@aij.or.jp)

### 【文中リンク一覧】

- 1) <https://www.aij.or.jp/jpn/guide/rinri.pdf>
- 2) <https://www.aij.or.jp/jpn/transaction/ronbun/shippitu.pdf>
- 3) <https://www.aij.or.jp/jpn/transaction/ronbun/hanshita.pdf>
- 4) <https://news-sv.aij.or.jp/kouzou/s11/text/mihon.pdf>
- 5) [https://news-sv.aij.or.jp/kouzou/s11/73/template\\_Ja.docx](https://news-sv.aij.or.jp/kouzou/s11/73/template_Ja.docx)
- 6) [https://news-sv.aij.or.jp/kouzou/s11/73/template\\_Ja\\_renpen.docx](https://news-sv.aij.or.jp/kouzou/s11/73/template_Ja_renpen.docx)
- 7) [https://news-sv.aij.or.jp/kouzou/s11/73/template\\_En.docx](https://news-sv.aij.or.jp/kouzou/s11/73/template_En.docx)
- 8) <https://forms.gle/uRvFEvpWYcMuZYq5>
- 9) <https://www.jstage.jst.go.jp/browse/aijse/-char/ja>
- 10) <https://news-sv.aij.or.jp/kouzou/s11/text/award.pdf>
- 11) <https://www.aij.or.jp/jpn/transaction/ronbun/obo.pdf>
- 12) <https://www.aij.or.jp/jpn/transaction/ronbun/sadokuyoryo.pdf>

以上